

# 「北九州市特別支援教育推進プラン」の概要

## 課題

- ◆ 特別支援教育の対象となる児童生徒数の増加に伴う施設・設備等の整備
- ◆ 特別支援教育に係る国内外の動向等を踏まえた施策の充実
- ◆ 教員の専門性の向上
- ◆ 多面的な指導・支援の充実 など

## 市民等のニーズ・期待

- アンケート調査の実施【企業】
  - ・ 企業への情報発信の在り方 など
- 【特別支援教育コーディネーター】
  - ・ 校内支援体制の充実・強化
  - ・ 教員の研修内容の充実 など
- 【保護者】
  - ・ 相談窓口の明確化
  - ・ 教員の専門性の向上
  - ・ 施設・設備の整備 など
- 「北九州市特別支援教育の在り方検討会議」
  - ・ 関係機関同士の連携強化
  - ・ 早期支援の充実
  - ・ 障害者理解の促進 など

## 【プランの位置付け、趣旨及び期間】

- ・ 平成29年度から概ね10年後を見据えた特別支援教育の方向性を示す。
- ・ 課題等を改善していくためのプランを策定。
- ・ 「北九州市子どもの未来をひらく教育プラン」で示した方向性や目標をより具体化。

## 「5つの視点」及びそれらを踏まえた取組内容

### 1. 一人一人に着目した連続性のある指導・支援の充実

- 合理的配慮の実践の蓄積
- 子どもが得意なことを生かす教育
- 特別支援学校における読書活動の促進
- 文化・芸術、スポーツ等に接する機会の確保
- 就労支援の充実、福祉等との連携
- 作業学習プログラムの充実 など

### 2. 相談支援体制の整備

- 本人・保護者の同意に基づいた検査内容や相談内容の共有
- 分かりやすい相談窓口の提示
- 就学先決定の仕組み等に関する情報提供の充実 など

### 3. 教員の専門性の向上、外部人材等の活用

- 教職員全体の理解促進（「チーム学校」の観点）
- 各種研修に様々な人材が参加できる体制づくり
- 地域の教育資源の組合せによる多面的な支援の充実
- 就学前期の指導・支援の充実 など

### 4. 障害者理解の促進

- 人権意識の向上
- 子どもたちの頑張る姿を社会にPRする機会の確保
- 市民との協働による教材・教具の作成 など

### 5. 施設・設備面の整備

- 施設・設備面の整備
- ICT機器等の時代に応じた教育環境の整備
- 特別支援学校の再編整備（西部地域を含む。） など

## 目指す方向性

互いの人格や多様性、個性の尊重  
可能性を生かす・引き出す教育  
+ 「わかる」・「できる」喜び  
↓ 子どもたちの「生きる力」  
+ 環境の整備  
+ 障害者理解の促進  
↓ 共生社会の形成